

ごうつ

# 市議会だより

題字：中島 万里南さん（石見智翠館高校2年）

2018.5  
No.135





「江津市版総合戦略」を軸に  
人口減少対策・定住対策などに重点を置き編成

予算額 **141億7000万円** (対前年度比5億9200万円減)

## 地域コミュニティ活性化事業



第2回二宮町防災訓練

**1億1709万円**

地域コミュニティの運営費など。

### 質問

- 問** 平成30年度で改善する点は。
- 答** 人口減少や高齢化が進み、地域力が低下するので、本来のコミュニティを取り戻していきたい。

## 地域医療支援対策事業

**2億100万円**

済生会江津総合病院および西部島根医療福祉センターの経営の安定化と、医師・看護師などの確保に対する取り組みへの支援。

### 質問

- 問** 済生会江津総合病院内の意識改革はどれだけ進むのか。
- 答** 経営が悪循環に陥っている。支部長や病院長を中心に意識改革を進めるよう、関心を持って見守りたい。

## 生活交通バス事業

**1605万円**

三江線廃止に伴う運行経費の増額など。

### 質問

- 問** 生活交通バスの利用促進の取り組みと三江線廃止後の代替バスとの接続は。
- 答** バスの乗り方教室や利用のための啓発、ホームページ、「バスの日」のクーポン券などを考えている。また石見交通のバスとの接続は意識して考えている。

## 春谷線道路改良事業



# 3142万円

大雨による側溝のオーバーフローに対する被害の軽減を図るもの。

### 質 問

**問** 側溝を両側につけないのか。

**答** 排水処理量を向上させるので、片側で大丈夫と考える。

## 通学路整備事業



# 1億500万円

通学児童の安全確保のための対策。側溝蓋設置、区画線整備、道路改良を行うもの。

### 質 問

**問** 市道都野津神村線の改良工事について平成30年度はどこまで行うのか。

**答** 和木田米穀店から江津高校の間を行う。

## 江津ひと・まちプラザ管理事業

# 5719万円

パレットごうつの指定管理、施設管理、事務費など。

### 質 問

**問** 江津ひと・まちプラザの魅力を市民の皆様へ訴えて、人が集まるようにする施策は。

**答** 平成30年度からは、タウンマネージャーをパレットごうつ内に配置し、中心市街地の活性化といった取り組みを行う。

## 放課後児童クラブ事業

# 7856万円

津宮放課後児童クラブの屋根の修理費と運営費など。

### 質 問

**問** 工事はいつから始まるのか。

**答** 7月以降の契約になるので、9月から10月の開始になる。

## 平成29年度 一般会計補正予算

各事業の実績および決算見込額などの調整での補正。

**補正額** **3億9427万円減額**  
(総額151億9462万円)

可決

## リサイクル推進施設事業

# 1億5800万円

旧焼却場を解体し、跡地に使用済み小型家電リサイクルのストックヤードを設置する。

# 委員会 ピックアップ



総務文教委員会

## ●消防団員等公務災害補償条例(一部改正)

消防団員の公務災害への補償を定める政令の改正に併せて、扶養親族加算額を変更するもの。

### 委員質問

**問** 補償を引き下げることで団員が充足するののか。

**答** 今回の改正は、消防団員の増加を図ることが目的ではなく、政令の改正による段階的変更が行われるもの。

## ●市長等の給与の特例に関する条例(一部改正)

平成30年4月1日から平成33年3月31日までの市長の給与月額を5%、副市長および教育長の給与月額を2.5%減額するもの。

### 委員質問

**問** 実受取額が平成29年度分より上がることに市民の理解が得られると考えるののか。

**答** 特別職等報酬審議会において定められる市長などの給与の額が、市民の皆様の合意であるとする。

建設厚生委員会

## ●空家等の適正管理に関する条例

「空家等対策の推進に関する特別措置法」の施行を踏まえて、空家などの発生の予防、適正管理および活用に関し、定めるもの。

### 委員質問

**問** 条例制定後、市内の空家の現状把握はいつ頃行うののか。

**答** 市内全域での実態調査を平成30年度に行う予定。

**問** 助言・指導、勧告、命令、代執行と段階はあるが、持ち主不明の空き家や、所有者が都会にいて連絡がつかないものがあるが、本条例制定によりどう変わるののか。

**答** 所有者の判明しているところは協力により代執行となるが、不明な空き家については略式代執行となる。家財などの処分の方法から検討が必要となり、相当時間がかかるものと思われる。

議決結果			坪内涼二	鍛冶恵巳子	田中利徳	多田伸治	森川佳英	藤間義明	森脇悦朗	島田修二	石橋孝義	河野正行	藤田厚	土井正人	永岡静馬	田中直文
議案番号	件名	議決結果														
市長提案	同意第1号 監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第2号 教育長の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第3号 功労者の選定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第1号 江津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第2号 市長等の給与の特例に関する条例の制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第3号 児童館及び幼稚園の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第4号 江津市手数料条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第5号 江津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第6号 江津市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第7号 江津市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第8号 江津市桜江町林業拠点センター設置条例を廃止する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第9号 江津市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第10号 江津市空家等の適正管理に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第11号 江津市過疎地域自立促進計画の変更について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第12号 辺地に係る総合整備計画の変更について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第13号 公の施設に係る指定管理者の指定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第14号 平成30年度島根県江津市一般会計予算を定めることについて	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第15号 平成30年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第16号 平成30年度島根県江津市国民健康保険診療所事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第17号 平成30年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第18号 平成30年度島根県江津市公共下水道事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第19号 平成30年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第20号 平成30年度島根県江津市水道事業会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第23号 江津市生活バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第24号 平成29年度島根県江津市一般会計補正予算(第7号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第25号 平成29年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第26号 平成29年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第27号 平成29年度島根県江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第28号 平成29年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提案	議案第21号 江津市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
	議案第22号 江津市乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	否決	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●

議長職は表決権なし

# 本会議における賛成・反対意見

## 議案第1号 | 消防団員等公務災害補償条例(一部改正)



### 反対 森川 佳英

条例案は、消防団員の公務災害への補償を変更するもので、家族構成によっては補償額が引き上げられるが、家族が配偶者しかいない場合は補償額が下がる。消防団員は生業を持ちながら、「自らの地域は自ら守る」との精神で災害時に危険な活動に従事する。その公務災害への補償であるなら、すべてが引き上げになるべきであり、条例案には反対。

### 賛成 藤間 義明

この条例改正は、国の給与法によって扶養手当の支給が「段階的」に変更されることに呼応し、昨年の6月議会に次ぎ、歩調をあわせて改正されることが必要であり賛成する。

なお、平成29年6月議会では全員賛成で可決されている。

## 議案第2号 | 市長等の給与の特例に関する条例(一部改正)



### 反対 多田 伸治

条例案は、市長などの給与減額を定めるとしながら、実際には減額率を現在よりも下げて、実質的には給与を上げている。市長は市財政を「厳しい」とし、市民の経済的負担の軽減を「できない」としてきた。その市長らの給与を上げることには、市民の理解が得られないため反対。

### 賛成 坪内 涼二

市長などの給与の額は、特別職等報酬審議会に委ねられ、その答申を受け議会での議決を得て決定される。本条例は、市長が自ら、いまだ財政状況は厳しいと判断し、引き続き給与を削減するもの。自らの判断で給与をカットする姿勢は市民の皆様の理解をいただけるものとする。本条例への反対は、給与の削減に反対し、削減前の給与に戻してよいことになるため賛成。

## 議案第5号 | 国民健康保険条例(一部改正)



### 反対 森川 佳英

条例案では、国民健康保険料の軽減基準を拡大するとともに、賦課限度額を現在の54万円から58万円へ引き上げるもの。軽減基準の拡大は評価できるが、ただ、賦課限度額を引き上げることは、国保加入者に一層の負担を課すことになるため、条例案には反対。

### 賛成 鍛冶 恵巳子

国の制度改正によるもの。賦課限度額及び軽減判定所得の改正による平成30年度の保険料への影響は、保険料賦課の基礎となる平成29年中の所得がわからない現段階では確定できないが、いずれも、低所得者は相対的に負担が軽減されるものであるため賛成。



## 議案第14号 | 平成30年度一般会計予算



### 反対 多田 伸治

今年も済生会支援2億円を計上しているのに、経営改善や院内の意識改革について、市長は「院内の問題に直接手は出せない」と、市民の病院立て直しを望む声に沿うつもりがない。また、パレットごうつの利用料・駐車料の引き下げや、「新しいところにばかり」と批判のある中小企業対策などについて、市民が求める施策の改善がないため反対。

### 賛成 坪内 涼二

本予算案は、「江津市版総合戦略」の継続事業や緊急を要するものが中心となっている。地域医療支援事業について、病院内の意識改革の進捗や市の積極的な関わりを理由に反対意見があったが、それだけを理由に済生会への支援を打ち止め、地域医療体制を崩壊させてはならない。地域医療体制を守る上で必要であり、その他の予算も本市にとって重要であると判断し賛成。

## 議案第15号 | 平成30年度国民健康保険事業特別会計予算



### 反対 森川 佳英

平成30年度から国保が県単位化され、県が市町村へ医療給付費を交付し、市町村は県へ負担金を納める。ただ、病気予防に取り組んでも医療費を抑制できない市町村には、将来的に医療給付費の交付額が削減されるとの見方がある。また、県への負担金を確保するため、保険料の値上げが懸念される。そのような可能性のある予算案には反対。

### 賛成 田中 利徳

本予算は、広域化に伴い、平成29年度と比べて大きく変わったもの。しかし、保険料率の決定は平成29年中の所得が確定していないため、暫定的なものであり、詳細が示されていないため、今は、議論ができないと考える。以上のことから、本予算は、事業が安定的に運営されるために必要であるので、賛成。

## 議案第17号 | 平成30年度後期高齢者医療事業特別会計予算



### 反対 多田 伸治

高齢者の貧困が問題となっているのに、広域連合に対策を求めるかを問うと、広域連合議会の議員でもある市長は「特にない」と、高齢者の窮状に全く目を向けていない。一番身近な自治体である本市には、対策を求める責任があるが、市長の態度は広域連合の言うままに負担金を上納するだけの予算案であることを示しており反対。

### 賛成 鍛冶 恵巳子

保険料については、所得に応じた軽減制度が設けられているが、平成30年度は2割軽減、5割軽減において判定所得の引き上げが行われ、低所得者の負担軽減が図られる。平成30年度、31年度の保険料率は均等割、所得割とともに引き下げられており、事業を円滑に実施するために必要な予算であるので賛成。

## 議案第22号 | 乳幼児等医療費助成条例(一部改正)



### 反対 森脇 悦朗

そもそも不備のある条例案であったが、審査された。この条例案を実行するには、3000万円から3500万円の予算が毎年必要になるとの説明があり、厳しい財政状況のなか確保が難しいと考える。また、地域医療体制が脆弱である本市にとっては、無料化により、いわゆるコンビニ受診が助長され、医師の負担が増えることも懸念されるため、国が責任を持って取り組む問題と考え反対する。

### 賛成 多田 伸治

共産党の市民アンケートで6割が『中学卒業までの医療費無料化』を求めており、子育て支援・少子化対策に必要な条例。共産党以外は28億円のパレットごうつ整備に賛成しており、市議会が自ら招いた財政難を理由に、市民要望に背を向けてはならない。無駄遣いをやめ、優先順位を変えれば実現可能。市長がやらないなら市議会が実現すべきであり賛成。

# 一般質問

## 市議の

# 市の Q & A



※原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたもので、一般質問の全ての内容は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」から見るができます。  
(ただし掲載は次期定例会の前になります)

江津市をもっと  
暮らしやすくするには、  
こうしたらいいな

## 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。

### A.Q.

公共施設についての考え方は、公共建築物の総量を、今後30年間で32%縮減する。

### A.Q.

下水道事業の今後は、一般会計からの繰入金に依存している状況。接続率の向上や使用料の改定も検討する。

### A.Q.

平成30年度当初予算の特徴は、人口減により住民税も減少していく。財源確保を図り歳出圧縮など、収支改善に努める。

### A.Q.

地方創生を進める上での課題は、生産年齢人口の比率の低下が予測される。産業振興なくして地域の活性化はないと考えている。

### A.Q.

産業振興なくして地域の活性化はない

### A.Q.

所信表明されたが今後の江津市の方向性は



所信表明中の山下修江津市長

### A.Q.

職員の定員管理計画の取り組みは、退職者の再任用と、年齢構成の平準化に努める。



河野 正行

**Q** 『江津市版総合戦略』の積極的推進で、活力と魅力あふれる江津を

**A** 総合戦略に基づき実施してきた各種の施策の成果が見えてきた

**Q** 『総合戦略』の基本目標である、「雇用創出」の進捗と今後は。

**A** 5年間で2000人の新規雇用を創出する目標を設定し、平成27年度に103人、平成28年度に43人、計146人の雇用があり、進捗率は73%。今後、さらに誘致企業の工場増設や新たな企業の進出、新規就農者が見込まれており、「雇用創出」については堅調に増加が想定される。

**Q** 『総合戦略』の中核をなすパレットごうつの利活用と、中心市街地の活性化の現状は。

**A** 人が集い交流する賑わいを創出するため、店舗の新規出店の目標を5年間で14件としているが、すでに11件の新規出店が実現しており、目標達成



田中 利徳

は可能な状況。パレットごうつの利用状況は、平成29年4月から10カ月での稼働率が37%で、平成28年度よりやや増加の傾向。しかし、中心市街地活性化にはさらに多くの利活用が必要であり、パレットごうつの良さを周知し、利活用促進に努める。



利活用が期待されるパレットごうつ

**Q** 産業の活性化へ、本市の特色をどう生かすか

**A** 製造業が盛んであり、今後も企業誘致・産業振興に取り組む

**Q** 瓦産業活性化の障害となる「瓦屋根は地震に弱い」との間違った風評被害への対策は。

**A** 瓦工業組合と協議し、広報活動を検討していく。

**A** 本市の企業誘致の特色は、「豊富な水に恵まれた工業団地」として誘致活動している。

**Q** 産業道路の県道昇格に向けた取り組みは。

**A** 県道に認定する条件に合致しないとされ、実現していない。当面は敬川右岸側の道路整備と併せて、県へ認定を要望していく。

**Q** 産業人材の確保への取り組みは。

**A** 積極的に企業ガイダンスを行ったり、市内高校生と企業



藤間 義明

との意見交換会を開催したりしている。また市内企業をインターネットで紹介するなど、人材確保対策を具体化している。



熊本地震後の益城町で石州瓦が用いられて建設中の神楽舞台

# Q

江の川治水事業の現状は

# A

未整備の堤防は調整しながら行う

**A.Q.** 田津谷川改修事業は。

JR三江線廃止にともなう鉄道資産の取り扱いの協議によっては、設計変更・見直しなどがあるとされており、関係機関と連携して一刻も早く事業着手となるよう努力する。

**Q.** 紺屋谷川から宮の谷川までの整備は。

河川整備計画では、宅地嵩上げによる整備が計画されている。国は上下流のバランスを考慮して整備時期を検討するとしている。

**A.Q.** 八戸川の整備計画は。

八戸川支流の玉川で速やかに工事着手できるようにする。



平成29年度で暫定的整備完了の大貫堤防



藤田 厚

# Q

公立保育所への事務職員配置を

# A

常勤の事務職員が必要な状況ではないと考える

【放課後児童クラブ】

**Q.** 平成29年7月より民間事業者へ委託し、公設民営による運営に切り替わったが、運営形態の変更による効果は。

**A.** 運営開始から1年未満の委託先が多いが、保護者ニーズに対応して、開所時間の延長を検討するなど、徐々に民営ならではの経営感覚を発揮されつつある。

**Q.** 平成30年度の利用申し込み状況は。

**A.** 307人の入会申請があり、2月末時点では283人の受け入れを決定した。郷田・高角・津宮・川波の4クラブでは、24人の児童へ待機通知を送付している状況。



現地調査で津宮児童クラブを視察



坪内 涼二

**Q.** 申し込みしたすべての児童を受け入れられる対応を。

**A.** 小学校の空き教室や外部公施設を活用しながら、支援員確保も行い、4月1日での全員受入に努力する。今後は募集時期を前倒しし、入所希望者を早期把握することに対応したい。

# Q

江津駅前地区に集会所を

# A

集会所は地域の負担で設置するもの

### Q.

旧市民会館閉鎖で、江津駅前地区には地域住民の活動拠点がない。現状をどう見るか。

### A.

郷田地域コミュニティ交流センター（江津市図書館2階）が活動拠点と認識している。

### Q.

住民も設置に必要な地域負担を理解している。緊急時の避難場所にもなる集会所設置を。

### A.

市内の集会所は自治会で設置・維持・管理しており、江津駅前地区住民で設置するものと認識している。

### Q.

パレットごうつ整備には28億円がかかったが、市民の評価は低い。その要因に「使用料が高い」ことがある。利用促進のため、使用料の引き下げを。



多田 伸治

### A.

近隣の同等施設の使用料を考慮したもの。非常時以外は料金の減免はしない。

### Q.

集会所がない江津駅前住民への配慮として、パレットごうつ利用の際の利用料減免を。

### A.

パレットごうつは市民全体のもの。減免の考えはない。



日曜午後には人がいないパレットごうつ（3月4日）

# Q

先行して活動している地域コミュニティの今後の方向性は

# A

早期に今後の在り方を模索、協議、検討し、制度設計の素案を作る

### 【タクシー利用補助制度】

### Q.

高齢者や運転免許証自主返納者へのタクシー利用に対する補助制度の導入を。

### A.

今後、関係機関と検討する。

### 【農業振興について】

### Q.

ブランド化による高付加価値の稲作の魅力化を。

### A.

生産者・県・J・A・全農などの関係機関と連携して「売れる米づくり」を推進する。

### Q.

平成30年度で終了する多面的機能支払制度の継続を。

### A.

農業・農地を守る有効な制度であり、引き続き計画継続の認定を受ける。



石橋 孝義



多面的機能支払制度を活用して整備された農道

**Q** 高過ぎる水道料金の基本料金を細分化して負担軽減を

**A** 水道事業は料金収入でまかなうもの

**Q** 日本共産党による市民アンケートで「高過ぎる水道料金の引き下げ」との声が回答の62%に上った。本市の水道料金は県内で2番目に高く、浜田市の約2倍。現状をどう考

**A** えるか。水道事業は基本的に料金収入でまかなうもの。今後、人口減少による収入減や、老朽化した施設の更新・改良に多額の資金が必要。「安全な水の安定供給」と「住民福祉増進」のため、水道料金の見直しを考える。

**県内の水道料金の比較**  
(使用料20㎡)

自治体名	金額(円)
大田市	4,777
<b>江津市</b>	<b>4,594</b>
海士町	4,370
西ノ島町	4,365
知夫村	4,300
川本町	4,063
松江市	3,780
飯南町	3,750
隠岐の島町	3,785
邑南町	3,612
美郷町	3,546
雲南市	3,430
津和野町	3,150
奥出雲町	3,160
出雲市	2,816
益田市	2,940
安来市	2,613
浜田市	2,599

(2014年3月31日時点)



森川 佳英

**Q** 高齢者の独居世帯などでは、料金の最低基準となる1ヵ月7㎡まで使用していない場合が多い。7㎡未満を細分化して、水道料金の負担軽減を。

**A** 資金確保と料金収入や、基本料金と従量料金の配分など、料金体系のあり方を検討。

**A** **Q** 貧困世帯への料金減免を。水道料金は飲用水の供給への対価であり、所得で決めるものではない。

水道料金は飲用水の供給への対価であり、所得で決めるものではない。

**Q** 地域包括ケアの推進を

**A** 介護・予防・住まい・生活支援の充実とそれぞれの連携を強化する

**Q** 地域包括ケアにおける薬剤師・薬局の役割は。

**A** 薬物療法・衛生材料や健康食品などのセルフメディケーションの提供による健康の維持・増進・困った時の相談役など、市民の安心・安全な生活の確保に貢献が期待される。

**A** **Q** 健康サポート薬局の役割は。地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する薬局。24時間対応・在宅患者への対応など。島根県には3件。本市にはまだない。

健康サポート薬局の役割は。地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する薬局。24時間対応・在宅患者への対応など。島根県には3件。本市にはまだない。



薬局で手軽にできる健康チェック



鍛治 恵巳子

**Q** 薬剤師にも看護師・保育士のような奨学金制度を。

**A** 済生会江津総合病院のように、薬剤師確保のための奨学金制度を設けている機関もある。

**【学校給食】**

**Q** 平成27年6月議会以降での給食の食べ残しの状況は。

**A** 江津学校給食センターでの1日当たりの平均残量は、約62kgで以前の半分以下に減少。



給食残量ゼロ運動に取り組む江津中学校

**Q** 道の駅サンピロピロの  
今後は

**A** 魅力ある道の駅として  
安定した経営に努める

**A.Q.** サンピロピロの状況は。  
平成29年のレジ通過は15万  
5269人で収支は黒字。

**Q.** 大田市が整備計画中の仁摩  
道の駅による影響と対策は。  
**A.** 影響は計りかねるが、サンピ  
ロピロが親しまれ、愛され  
る道の駅にすることが重要。

**Q.** 山陰道の江津福光区間開通後  
の影響と対策は。

**A.** 交通量が5〜14%へ激減し、  
利用者減少も予測される。山  
陰道からの集客対策が必要。

**A.Q.** 安定経営への取り組みは。  
生産者や利用者へ魅力ある道  
の駅にし、安定経営を図る。



島田 修二

【スポーツでまちづくり】

**Q.** スポーツを活用したまちづく  
り施策の今後の取り組みは。

**A.** 関係課と協議して、健康づく  
りや地域住民とのつながり  
づくり、また、地域ブランド  
としてのスポーツの活用につ  
いて検討する。



江津いきいきスポーツクラブ(ラグビースクール)

## 議員活動レポート



### レストランバス試乗 (議員有志)

期間限定で運行する「石見レストランバス」に試乗し、石見地域の魅力ある「食」と「景色」を堪能しました。雪がちらつく日でしたが改めて江津の地域資源の素晴らしさを感じることができました。



### 余芸大会で合唱を披露 (江津市議会議員クラブ)

1月13日に行われた江津市チャリティー余芸大会に出演し、「ふるさと」と「白いブランコ」の2曲を披露しました。短い練習時間のなか、花崎祥子先生の指導、佐々木純子先生の伴奏のもと気持ちを込めて歌いました。

# 政務活動費条例改正案を可決

## 個人研修費を廃止 政務活動費に一本化

議員一人当たりの政務活動費（政活費）を年額3万円から同12万円に引き上げる議員提出の条例改正案を賛成多数で可決しました。併せて別枠の個人研修費（年額11万円）を政活費に一本化することで、議員一人当たりの年間予算を現行の計14万円から2万円減額します。

改正案は平成30年4月1日から施行されますが、適用開始は市議選後の6月1日となります。

江津市議会では、平成20年度に議員定数を「24」から「16」に削減するのに伴い、議員の資質の向上などを目的に個人研修費が予算化されました。これまでは使途が研修に限定され、研修と同時に国会議員や官公庁への要望活動を行うことができないために、調査研究活動にも充てられる政活費に一本化することにしました。

また、全国の地方議会で政活費の不正受給が問題となったことも踏まえ、市民の皆さんの理解を得る

ため、改正後の政活費は現行の合算額より減額しました。政活費に関する収支報告書と領収書の写し、個人研修報告の市議会ホームページでの公開は、これまでどおり継続します。このことにより、議会改選後から幅広い活動が可能となり、計画性、合理性のある活動が進められます。



議場での採決

# 議会改革特別委員会 中間報告

## 議会のICT化は次期改選後検討へ

議会改革特別委員会では、議長から諮問のあった「議会のICT化」のうちタブレット導入について、導入のメリット・デメリットなどの調査・研究を行ってきました。平成29年11月にはタブレット導入の先進地である山口県長門市の視察を実施し、全委員から感想や意見を聞き、今後の進め方などを協議しました。



議会改革特別委員会での調査研究

その結果、資料の管理や過去のデータの検索が容易となり情報共有も行いやすくなるため、将来的には導入することも考えられるものの、今すぐの結論を出すまでにはいたっていないことと、調査・研究の時間的余裕もないことから、次期改選後に検討してもらうことにしました。

## 今後の調査・研究の論点整理

1. タブレット導入のみではなく、広く情報公開のツールとしての可能性
2. 近い将来のタブレット導入に向けてのメリット・デメリット
3. 議会のみ導入か執行部も含めた導入か
4. 公費での導入か私費での導入か
5. 運用規定を定めるべきか否か、どのような運用規定とすべきか
6. その他必要と思われる事項

# 郷田小学校児童が議会を見学

2月26日、郷田小学校6年生(当時)が市議会を訪れ、江津市出前講座「市議会のしくみ」を受講されました。議会の構成や議員の仕事・役割などについて説明を受け、真剣に受講していました。



委員会室で説明を受けています

議場に移り、議席に座って、「郷田小学校6年生議会」が開催されました。「江津市レジャー施設誘致条例」について委員長報告、質疑、討論、採決と市議会さながらの議事運営を体験しました。



郷田小学校6年生議会を開催

## 市議会本会議(一般質問)を傍聴

3月7日には、本会議(一般質問)を傍聴しました。議員と執行部とのやり取りを真剣に聞き入っていました。短い時間ではありましたが、緊張感ある議会の雰囲気を感じることができたのではないのでしょうか。



**江津市議会では、出前講座を行なっています。**

個人・団体問わず、広く市民の皆様にも市議会の仕組みや役割について知っていただく機会にしていだければと思います。議会事務局までお気軽にご相談ください。

## 表紙 大島神社夏の例祭

各編集委員が『江津にある素晴らしいもの、自慢のできるもの』をテーマに表紙を飾っています。

毎年、7月下旬に行われる黒松町の大島神社の夏の例祭は、神船(御座船)で約3キロ離れた大島にある本殿までご祭神(市杵島姫命)をお迎えに行き、神輿に遷し、陸上へ帰ってからは、黒松の浜で鳥居の間を通り過ぎるまで、神輿の練り歩きが続く、全国的に見ても大変珍しい祭です。時には海に入ることもあり、掛け声をかけて走り回る姿は迫力があります。是非一度、ご覧いただけたらと思います。



大島にある本殿



黒松町にある仮殿

近年、どこの地域も同じですが、黒松地区も人口減少で、神輿の担ぎ手が減っています。以前は3日間の祭りでしたが、担ぎ手不足で2日間に短縮されました。

全国的には様々な祭りがあります。その地域に残っている日本古来の伝統文化を、地域の住民全員で継承していくことの重要性を感じます。

今年、7月21日(土)、22日(日)に予定されています。

## 議会を 傍聴しよう

江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日には、本庁3階の議事事務局までお越し下さい。

## 議会へ 参加しよう

議会に対して陳情などを提出することができます。陳情とは、特定の事項について議会などに実情を訴え、適切な措置を要望することです。

## 次回6月定例会

請願・陳情締切／5月31日午前中まで

日	月	火	水	木	金	土
5/27	28	29	30	31	6/1 会派代表者 会議	2
3	4 会派代表者会議 全員協議会	5	6	7 会派代表者 会議	8	9
10	11 本会議	12 議員連絡会	13	14 本会議 (一般質問)	15 本会議 (一般質問)	16
17	18 委員会 (総務文教)	19 委員会 (建設厚生)	20 委員会 (予算)	21 情報交換会	22	23
24	25 本会議	26	27	28	29	30

## 編集後記

我々編集委員6名が担当したこの2年間の議会だよりの表紙は「江津市にある素晴らしいもの、自慢できるもの」をテーマとして各委員が様々な目線で取り組んできました。読者の皆さんの心にあたたかいものが残れば幸いです。

議員の任期は5月31日までです。で、今回号で編集委員も担当終了となり、改選後には、新編集委員による議会だよりが発行されます。

市民の皆様のご感想や忌憚(きだん)のないご意見をお待ちしております。今後とも、皆様のご意見を反映して、我々市議会議員の活動を理解していただける、読みやすい紙面になるよう努力してまいります。

(河野 正行)

### 編集・発行責任者

議長 田中 直文

### 議会広報・情報公開対策特別委員会

委員長 河野 正行

副委員長 坪内 涼二

委員 鍛治恵巳子

委員 多田 伸治

委員 藤間 義明

委員 森脇 悦朗